

第12回 ショパン・フェスティバル2022 in 表参道



Chopin Festival 2022

in Omotesando

～ ポロネーズ ～

「ポロネーズ」をテーマに俊英ピアニスト達や名だたる演奏家達が
工夫を凝らしたプログラムでお贈りする音楽の饗宴！

2年越しで来日するエーゲルディンゲル教授のレクチャーにもご期待ください。

期間 2022年5月30日(月)～6月4日(土)

会場 カワイ表参道コンサートサロン「パウゼ」

主催 日本ショパン協会

協賛 カワイ音楽振興会 LOTポーランド航空



株式会社 全音楽譜出版社 ZEN-ON 株式会社 学研ホールディングス Gakken

後援 駐日ポーランド共和国大使館 ポーランド広報文化センター The Fryderyk Chopin Institute

株式会社 音楽之友社 月刊ショパン

公益財団法人 日本ピアノ教育連盟 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 PTNA

株式会社 河合楽器製作所 カワイ音楽教育研究会

ショパン・フェスティバル

5月30日(月)

5月31日(火)

ランチタイムコンサート

山縣美季

Miki Yamagata



©井村重人

～ショパンの核ポロネーズと
幻想の世界の融合～

ショパン晩年の傑作
"Polonaise-Fantaisie"が描く、
新たな世界への扉

シューベルト=ヤードスゾーン編：
4つのポロネーズ 第3番 小長調 D599/3 op.75-3
ショパン：
ポロネーズ 変イ長調 op.61「幻想」
シューベルト：
ピアノソナタ 第18番 小長調 D894 op.78「幻想」

Profile

2002年生まれ。第89回日本音楽コンクールピアノ部門第1位及び野村賞、井口賞、河合賞、三宅賞、アルゲリッチ芸術振興財団賞受賞。第44回ビティナ・ピアノコンペティション特級ファイナル入選。これまでシレジア・フィルハーモニー管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団などと共演。

NHKEテレ「クラシック音楽館」NHK FM「リサイタル・パッショ」に出演。東誠三、日比谷友妃子の両氏に師事。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学学次徳二特待奨学生として東京藝術大学2年に在学中。2022年チャネル・ビッグマリオン・デイズ参加アーティスト。

尼子裕貴

Yuki Amako



～ショパンのパッションを求めて～

ショパン：
ポロネーズ 変イ長調 op.53「英雄」
2つのノクターン op.62
ポロネーズ 変イ長調 op.61「幻想」
バラード 第1番 短調 op.23
アンダンテ・スピアートと
華麗なる大ポロネーズ op.22

Profile

第69回全日本学生音楽コンクール高校の部東京大会・全国大会共に第1位、第87回日本音楽コンクール第3位・岩谷賞(聴衆賞)、「ジャパン・ピアノ・オープン」国際ピアノコンクール2019第1位、マルタ国際ピアノコンクール2021第7位・マルタ人作曲家特別賞、他多数のコンクールで受賞。
東京フィルハーモニー管弦楽団、桐朋学園オーケストラ、アルメニア・ス

テート・シンフォニー・オーケストラと共演。
現在、ピアノを中井恒仁氏に、室内楽を池田菊衛、三瀬和朗の両氏に師事。
桐朋女子高等学校音楽科ピアノ科を首席で卒業。現在、桐朋学園大学音楽学部4年に特待生として在学中。
2019、2020年度公益財団法人青山音楽財団奨学生。

第47回日本ショパン協会賞受賞者による ピアノリサイタル

伊藤 順一

Junichi Ito



～パリのサロンに集う
作曲家の作品を求めて～

ショパン：
ポロネーズ 嬰ハ短調 op.26-1
コンツキ：
ポロネーズと6つのマズルカ
ブリュッダ：
オーベロン op.50
ラヴィーナ：
ブルミール・アビュー(初めての告白) op.40
ショパン：
4つのマズルカ op.24
ブリュッダ：
エチュード op.16-1 “昔話”
ルフェヴール=ヴェリー：
ポロネーズ op.106
ショパン：
アンダンテ・スピアートと華麗なる大ポロネーズ op.22

Profile

4歳よりピアノを始め東京藝術大学附属高校、同大学に進み、在学中2011年よりフランスに渡りパリ・エコールノルマル音楽院へ留学。アンリ・バルダ氏のもとコンサートディプロムをピアノ、室内楽共に満場一致の首席、審査員特別賞で修了。
その後パリ国立音楽院、リヨン国立音楽院でエルベ・エヌカウア、ティエリー・ロシュバック両氏に師事し研鑽を積み、フランス、イタリア、クロアチアなどヨーロッパ各地の国際コンクールに入賞し、オーケストラと共演。
2019年第4回日本ショパンピアノコンクール第1位。2020年第47回日本ショパン協会賞を受賞。
昨年12月、アールアンフィニレーベルよりデビューアルバム「Profonde - プロフォンデ」をリリースし、「レコード芸術」特選盤に選ばれる。
現在、神戸女学院大学非常勤講師。

第4回高松国際ピアノコンクールにおいて日本人として初めて優勝。パデレフスキ国際ピアノコンクール第3位、ピティナピアノコンペティション全国決勝大会G級金賞、福田靖子賞(第1位)、ショパン国際ピアノコンクール in ASIAプロフェッショナル部門金賞。第18回ショパン国際ピアノコンクールセミファイナリスト。日本コロムビアのOpus OneレーベルよりCDデビュー。東京フィルハーモ

ピアノリサイタル

古海 行子

Yasuko Furumi



～ショパンのポロネーズの世界～

第18回ショパン国際ピアノコンクール
セミファイナリスト

ショパン：
序奏とロンド 変ホ長調 op.16
2つのポロネーズ op.40
ポロネーズ 嬰ハ短調 op.44
ポロネーズ 変イ長調 op.61「幻想」
ノクターン 短調 op.37-1
アンダンテ・スピアートと
華麗なる大ポロネーズ op.22

Profile

第4回高松国際ピアノコンクールにおいて日本人として初めて優勝。パデレフスキ国際ピアノコンクール第3位、ピティナピアノコンペティション全国決勝大会G級金賞、福田靖子賞(第1位)、ショパン国際ピアノコンクール in ASIAプロフェッショナル部門金賞。第18回ショパン国際ピアノコンクールセミファイナリスト。日本コロムビアのOpus OneレーベルよりCDデビュー。東京フィルハーモ

ニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団等と共演。これまでに国内外で演奏活動を行う。2020、21年度公益財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生。
昭和音楽大学卒業。現在、昭和音楽大学大学院音楽研究科修士課程2年、同附属ピアノアカデミー在籍。江口文子氏に師事。

イブニングコンサート

開場 18:00
開演 18:30
入場料 ¥3,500

『ショパン・フェスティバル2022 in 表参道』開催にあたって

「ポロネーズ」を主題に掲げた今年のショパンフェスティバル。俊英ピアニスト達や名だたる名演奏家達が工夫を凝らして選曲した音楽の饗宴です。中には普段殆ど聴かれない珍しい作曲家の作品もあり、興味は尽きません。音楽祭の最後を飾るのは、コロナ禍で実現が2年遅れた初来日のショパン名研究家エーゲルディンガー教授の講

座で、『ショパンとその教え』がテーマです。マドレーヌ寺院で執り行われたショパンの葬儀の際、一般の目には触れられない記帳には肩書きが「作曲家」ではなく「ピアノ教師」と記されていました。稀有な音楽的才能でピアノという楽器を熟知した『天才ショパンの指導』のお話にもご期待下さい！ 日本ショパン協会会長 海老彰子

6月1日(水)

6月2日(木)

鯛中卓也

Takuya Tainaka



～ショパンの時空を巡って～

ショパン：

ポロネーズ 変イ長調 遺作
マズルカ 嬰ハ短調 op.6-2
3つのマズルカ op.56
バラード 第4番 へ短調 op.52
ノクターン 変ホ長調 op.55-2
アンダンテ・スピアナートと
華麗なる大ポロネーズ op.22

Profile

ビティナ・ピアノコンペティション特級銅賞、エトリンゲン青少年国際ピアノコンクール(ドイツ)B部門奨励賞、東京音楽コンクールファイナリスト、松方ホール音楽賞奨励賞、マッサローザ国際ピアノコンクール(イタリア)第3位、ラジヴィーウ国際ピアノコンクール(ポーランド)特別賞等受賞。国内外において、リサイタル、オーケストラとの共演等、演奏会への出演を重ね、又、後進の指導にも積極的にあたっている。現在、東京藝

術大学非常勤講師、ソニーCSLミュージック・エクセレンス・プロジェクトアシスタント講師。
これまでに、堀洋子、武田真理、クラウディオ・ソアレ、伊藤恵、カタジーナ・ポポヴァ=ズイドロンの各氏に師事。東京藝術大学卒業、同大学大学院修士課程、ならびにポーランド国立ビドゴシ音楽アカデミー修士課程修了。
<http://takuyatainaka.com/>

嘉屋翔太

Shota Kaya



～ショパンが遺したポーランドの香り～

ショパンの傑作ポロネーズとリストの名筆で蘇る”情熱”と”郷愁”

ショパン：

アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ op.22
ポロネーズ 変イ長調 op.61「幻想」

ショパン＝リスト：

6つのポーランドの歌 S.480/R.145
1. 乙女の祈り 2. 春 3. 指環
4. バッカナール 5. 私の愛しい人 6. 家路

リスト：

ポロネーズ 第2番 S.223/R.44

ショパン：

ポロネーズ 変イ長調 op.53「英雄」

Profile

2000年生まれ。3歳半よりピアノを始める。開成中学・高等学校を経て東京音楽大学ピアノ演奏家コース・エクセレンス4年に特別特待奨学生として在学中。高校在学中にウィーン国立音楽大学に短期留学しディプロマを取得、選抜演奏会に出演。第8回三善見ピアノコンクール特別部門第1位並びに最優秀特別賞・三善作品特別賞を同時受賞、第43

回PTNAピアノコンペティションPre特級金賞等、多数の国内コンクールで入賞。2021年、第10回フランチ・リスト国際ピアノコンクール(ワイマール)にて最高位の第2位に入賞し、同時に聴衆賞、サン＝サーンス最優秀解釈賞を受賞。ソロでの演奏活動に留まらず室内楽や編曲等にも精力的に取り組む。現在、菊地裕介、武田真理、野島稔の各氏に師事。

ピアノリサイタル

JJ ジュン・リ・ブイ

JJ Jun Li Bui



第18回ショパン国際ピアノコンクール
第6位入賞

ショパン：

4つのマズルカ op.33
ポロネーズ 変ロ短調 遺作「別れ」
バラード 第1番 ト短調 op.23
ポロネーズ 変イ長調 op.61「幻想」

ドビュッシー：

12の練習曲より 第7番～第12番

ストラヴィンスキー / アゴ스티：

組曲「火の鳥」

Profile

カナダ生まれ。第18回ショパン国際ピアノコンクールで最年少参加者(当時17歳)にして第6位入賞を果たした。若いピアニストのための北京ショパン国際コンクール(2019年)、ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクール(2019年)、ハノイ国際ピアノコンクール(2018)、オーフス国際ピアノコンクール(2017年)等、これまでに数多くのコンクールで入賞。
また、ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団、中国中央音楽学院交響楽団、ハノイ・フィルハーモニー管弦楽団、キ

ントレッド・スピリッツ・オーケストラ、トロント王立音楽院アカデミー室内楽団と共演。北アメリカを中心に、ヨーロッパ・アジアでも演奏活動を行っており、今後は日本のほかポーランド、アメリカ、ドイツでの演奏を予定している。
トロント王立音楽院附属の若手アーティストのためのフィルアンドエリテイラーパフォーマンスアカデミーにてマイケル・ペルコフスキーとリ・ワンに師事したのち、現在はオーバーリン音楽院にてダン・タイ・ソンに師事。

ピアノリサイタル

伊藤 恵

Kei Ito



©Shumpei Ohsugi

～心のさすらい人

シュベルトとショパン～

シュベルト：

12のドイツ舞曲 D790
ピアノ・ソナタ 第21番 変ロ長調 D960

ショパン：

4つのマズルカ op.67
ポロネーズ ト短調 KK2a 第1番
ポロネーズ 変ロ長調 KK4a 第1番
ポロネーズ 嬰ハ短調 op.26-1
ワルツ 変ニ長調 op.64-1
ワルツ 嬰ハ短調 op.64-2
スケルツォ 第4番 ホ長調 op.54

Profile

幼少より有賀和子氏に師事。桐朋学園高校を卒業後、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学、ハンノーファー音楽大学において名教師ハンス・ライグラー氏に師事。83年第32回ミュンヘン国際音楽コンクールで日本人初の優勝。サヴァリッシュ指揮バイエルン州立管と共演し、ミュンヘンでデビュー。ミュンヘン・シンフォニカ、フランクフルト放送響(現hr響)、ベルリン響、チェコ・フィルの定期公演に出演。日本ではN響をはじめ、各オーケストラと共演。録音はシューマン・ピアノ全曲録音他多数。07年秋、

シューマン・ピアノ全曲録音完成記念コンサートを行う。「シュベルトピアノ作品集6」が15年度レコード・アカデミー賞(器楽部門)、第70回文化庁芸術祭賞を受賞。08年から15年までシュベルトを中心としたリサイタルを開催。最新盤は「ベートーヴェンピアノ作品集2」(フォンテック)。
93年日本ショパン協会賞、94年横浜市文化賞奨励賞受賞。18年ジュネーヴ国際音楽コンクールの審査員も務めた。現在、東京藝術大学教授、桐朋学園大学特任教授。

※曲目等が変更になる場合がございます。※未就学児の入場はご遠慮下さい。※完売となる公演もございますので、チケットはお早めにお求め下さい。※新型コロナウイルス感染拡大防止対策などは裏面のQRコードよりご確認ください。

チケットのご予約

※受付時間：平日 10:00～17:00

■ 日本ショパン協会 03-6718-4239
<http://chopin-society-japan.com>

■ カワイ音楽振興会 03-6718-4199
<http://kawai-kmf.com>



QRコードからもご予約頂けます。

チケット前売

■ チケットぴあ pia.jp/t Pコード:211-757
0570-02-9999

・セブンイレブン → マルチコピー機で購入 → レジで支払(現金、カード決済)

ランチタイムコンサート

開場 11:30
開演 12:00

入場料
¥1,000

イブニングコンサート

開場 18:00
開演 18:30

入場料
¥3,500

ショパン・フェスティバル2022 in 表参道

チケット一般発売開始
2022年3月1日(火)

6月3日(金)

6月4日(土)

ランチタイムコンサート

開場
11:30
開演
12:00
入場料
¥1,000

田久保 萌夏

Moka Takubo



～ショパンが見た世界と
受け継がれる物語～

ショパン:

スケルツォ 第1番 短調 op.20

ポロネーズ 嬰へ短調 op.44

ノクターン 変ニ長調 op.27-2

他

Profile

ビティナ・ピアノコンペティション全
国決勝大会においてPre.特級銀賞、
Jr.G級金賞・福田靖子賞、B級・E級ベス
ト賞。アジア国際アカデミー&コンク
ール(韓国)金賞。ショパン国際ピアノ
コンクールinASIA アジア大会において中
学生部門金賞・ソリスト賞、高校生部門
金賞、大学生部門銅賞、コンチェルトB
部門銀賞、コンチェルトC部門銅賞。

かながわ音楽コンクール小学5・6年生
部門最優秀賞・川崎市市長賞、高校生部
門 優秀賞(第2位)・トヨタ賞。テレビ朝
日「題名のない音楽会」にコンチェルト
ソリストとして出演。現在、昭和音楽大
学ピアノ演奏家コース3年、同附属ピ
アノアカデミー在籍。江口文子氏に
師事。

マテウシュ・クシジョフスキ

Mateusz Krzyżowski



《特別ゲスト》

第18回ショパン国際ピアノコンクール
セミファイナリストが
ショパン・フェスティバルに登場!

ショパン:

アンダンテ・スピアナートと

華麗なる大ポロネーズ op.22

バラード 第1番 短調 op.23

2つのポロネーズ op.40

スケルツォ 第2番 変ロ短調 op.31

ポロネーズ 変イ長調 op.53「英雄」

Profile

1999年生まれ。現在ワルシャワ・ショ
パン音楽大学でヨアンナ・ワヴリノヴィ
チ氏に師事。第49回全ポーランドショ
パンコンクール第1位(2018)。第1回
カール・シマノフスキ音楽コンクール
(カトヴィツェ)第2位。第1回スタン
ワフ・モニューシュコ国際ポーランド音
楽コンクール(ジェシュフ)第3位入賞。
ノアン(フランス)、ドゥシニキ(ポー

ランド)のショパン音楽祭、スウブスク・
ポーランドピアノ音楽祭に出演したほ
か、ポーランド国内においてルブリン・
フィルハーモニー管弦楽団、シンフォニ
ア・ユヴェントゥス管弦楽団、アウクソ・
ティ室内管弦楽団、ポーランド国立
放送カトヴィツェ交響楽団と共演してい
る。第18回ショパン国際ピアノコンク
ール(2021)セミファイナリスト。

イブニングコンサート

入場料
¥3,500

ピアノリサイタル

開場18:00 開演18:30

エヴァ・ポブウォツカ

Ewa Pobłocka



メンデルスゾーン:

無言歌集より

シューマン:

子供の情景 op.15

ショパン:

2つのポロネーズ op.40

ノクターン集より

マズルカ集より

ポロネーズ 嬰へ短調 op.44

他、シューベルトの作品(予定)

Profile

第10回ショパン国際ピアノコンクール
第5位入賞。ヴィオッティ国際コンク
ール優勝、ポルドー国際コンクール優勝。
81年現在のグダニスク音楽院を首席卒
業。ハンブルクの大学院でC.ハンゼンに
師事した後、R.ケーレル、T.ニコラエフ、
M.アルゲリッチ等に師事。世界各地の
主要コンサートホールにて公演を行う
ほか、ロンドン響、バイエルン放送響、新
日本フィル、ポーランド国立フィル等の
オーケストラと共演。ドイツ・グラモフ
ン、ピクチャーなど各社からリリースされ
たCDの多くが賞を受賞し批評家からの

高い評価を得ている。最近ではカワイ
SK-EXで録音をしたNIFCレーベルのC
D「バッハ平均律クラヴィア曲集 第1
巻」が、グラモフォンマガジンおよびレ
コード芸術で特選盤に選ばれている。
優れた教育者としても知られており、
現在はポーランド国立ピドゴチ音楽
アカデミーで指導にあたる。日本でも過
去に東京藝術大学、名古屋芸術大学に
て客員教授を務めた。各地でマスター
クラスを実施するほか、ショパンコンク
ールなど多くの主要国際ピアノコンク
ールの審査員も務めている。

レクチャー

開場16:30 開講17:00

ジャン＝ジャック・エーゲルディンゲル

Jean-Jacques Eigeldinger

～ Chopin Pédagogue = 教師としてのショパン～

企画:海老影子(日本ショパン協会会長)



独学でピアノを習得したショパン、彼の新しい「自然
な」教育法は、彼自身の演奏とその個人的な経験か
ら生まれました。

-身体的弛緩と精神的集中。聴覚制御。
-機械的な繰返しを拒否。休憩を挟んだ毎日3時間
の練習。
-楽器の前で「しなやか」に在る事。特に手首の柔軟
性。いつも「楽に、楽に!」
-演奏習得の目的
-タッチの芸術(量より質)
-ベルカント
-音楽的言語の修辭法。Agogic, フレーズ、呼吸
等々について講義をして頂きます。

Profile

ジュネーブ大学の音楽学名誉教授。
これまでに多くの著書を出版し、世界
各国で翻訳されている。
1995年第13回ショパン国際ピアノコ
ンクール審査員。ワルシャワ・フレデ
リック・ショパン国際財団の受賞者。ア
メリカ音楽学者協会会員、フランス政
府芸術文芸シュバリエ勲章受勲。

《主な著書》
『弟子から見たショパン』 ※邦訳あり
『ショパンの響き』 ※邦訳あり
『ショパンに依るピアノメソッド草稿』
『ショパンとブレイエル』
『パリの社交界サロンでのショパンの
魂(1830年～1848年)』
『フレデリック・ショパン、24の前奏曲に
ついて』ほか。

日本ショパン協会

〒140-0002

東京都品川区東品川4-10-27

住友不動産品川ビル2F (株)河合楽器製作所内

TEL. 03-6718-4239

FAX. 03-6712-4013

http://chopin-society-japan.com

受付時間 平日10:00～17:00

カワイ表参道

コンサートサロン「パウゼ」

〒150-0001

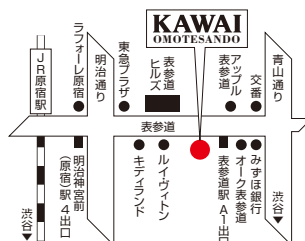
東京都渋谷区神宮前5-1 2F

Tel.03-3409-2511

東京メトロ表参道駅「A1出口」徒歩1分

東京メトロ明治神宮前駅「4出口」徒歩10分

JR原宿駅「表参道口」徒歩15分



※曲目等が変更になる場合がございます。
※未就学児の入場はご遠慮下さい。
※完売となる公演もございますので
お早めにご予約下さい。
※新型コロナウイルス感染拡大防止対策など、
詳細はHPをご確認ください。



KAWAI
もっと伝えたい、感動を。

お問い合わせ

会場